No.❶ 転勤日付なし1

拝啓　A の候　ますます御健勝のこととお喜び申し上げます

さて私こと

このたびの異動により　C　勤務を命ぜられ過日着任致しました

新任地におきましても微力ながら努力精進いたす所存でございますので今後ともよろしく御指導と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます

まずは略儀ながら書中をもって御礼かたがた御挨拶申し上げます

敬　具

令和　F　年　月

〒950-8724 新潟市中央区和合町二丁目四番十八号
株式会社 情報工房
情　報　太　郎
電　話（〇二五）二八一―三三五〇

No.❷ 転勤日付なし2

拝啓　A の候　ますますご健勝のこととお慶び申し上げます

さて私こと

このたび　C　勤務を命ぜられこのほど着任致しました

D　に在勤中は公私にわたり一方ならぬご厚情をいただきまして本当にありがとうございました

今後共よろしくご指導とご厚誼を賜りますようお願い申し上げます

まずは略儀ながらお礼かたがたご挨拶申し上げます

敬　具

令和　F　年　月

〒950-8724 新潟市中央区和合町二丁目四番十八号
株式会社 情報工房
情　報　太　郎
電　話（〇二五）二八一―三三五〇

No.❸ 転勤日付あり1

拝啓　A の候　ますますご清祥のこととお慶び申し上げます

さて私こと

B　をもちまして　C　勤務を命ぜられ過日着任いたしました

D　在勤中はひとかたならぬご厚誼を賜り厚く御礼申し上げます

微力ながら新任務に専心努力する所存でございますので何とぞ一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます

末筆ながら皆様方のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げお礼かたがたご挨拶申し上げます

敬　具

令和　F　年　月

〒950-8724 新潟市中央区和合町二丁目四番十八号
株式会社 情報工房
情　報　太　郎
電　話（〇二五）二八一―三三五〇

No.❹ 転勤日付あり2

拝啓　A の候　ますますご清祥のこととお慶び申し上げます

さて私こと

B　をもちまして　C　勤務を命ぜられこのほど着任致しました

D　在勤中は公私共に格別のご支援を賜りお陰様で大過なく勤務できましたことを心から御礼申し上げます

新任地の仕事は身に余る重責でありますが　一意専心業務に精進する覚悟でございますので今後とも一層のご指導とご厚誼を賜りますようお願い申し上げます

まずは略儀ながら書中をもちまして御礼かたがたご挨拶申し上げます

敬　具

令和　F　年　月

〒950-8724 新潟市中央区和合町二丁目四番十八号
株式会社 情報工房
情　報　太　郎
電　話（〇二五）二八一―三三五〇

No.❺ 転勤日付あり転居の案内付

拝啓　A の候　ますます御清祥のこととお慶び申し上げます

さて私こと

このたび　B　で　C　勤務を命ぜられこの程着任致しました

又住居を左記に転居いたしました

D　在勤中には一方ならぬお世話になりまして誠にありがとうございました　今後共よろしくご指導とご厚誼を賜りますようお願い申し上げます

まずはお礼かたがたご挨拶申し上げます

こちらにお越しの節はぜひお立ち寄り下さい

敬　具

令和　F　年　月

〒950-8724 新潟市中央区和合町二丁目四番十八
情　報　太　郎
電　話（〇二五）二八一―三三五〇
新住所　〒950-0000
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
電話（〇〇〇）〇〇〇―〇〇〇〇

No.❻ 退職 1

拝啓　A の候　ますます御清栄のこととお喜び申し上げます

さて私こと

このたび　B　をもちまして　D　を定年退職いたしました

在職中皆様の御指導と御援助をいただき大過なく勤務出来ましたことを心より深く感謝申し上げます

これから健康に留意し有意義な人生を送りたいと思いますので今後とも相変わらずの御厚誼を賜りますようお願い申し上げます

末筆ながら皆様方の御健康と御多幸をお祈り申し上げ御礼かたがた退職の御挨拶を申し上げます

敬　具

令和　F　年　月

〒950-8724 新潟市中央区和合町二丁目四番十八号
情　報　太　郎
電　話（〇二五）二八一―三三五〇

No.❼ 退職 2

拝啓　A の候　ますます御清祥のこととお慶び申し上げます

さて私こと

このたび　B　をもちまして　D　を定年退職いたしました

顧りみますに　E　年余りの永きにわたり　皆様方の公私共に絶大なる御指導と御鞭撻に依りまして大過なく過ごしました事は終生忘れる事の出来ない思い出であります　又退職に当り何かと御高配に預かり厚く御礼申し上げると共に深く感謝致しております

早速拝眉の上　御礼申し上げるべきが本意ではございますが　取り敢えず書状にて御礼かたがた御挨拶申し上げます

敬　具

令和　F　年　月

〒950-8724 新潟市中央区和合町二丁目四番十八号
情　報　太　郎
電　話（〇二五）二八一―三三五〇

No.❽ 退職 定年再就職

拝啓　A の候　ますます御清祥のこととお慶び申し上げます

さて私こと

このたび　D　を定年退職いたしました

在職中は公私にわたりひとかたならぬご懇情を賜り厚く御礼申し上げます

なお今後は　C　に勤務いたすことになりましたので何とぞ一層の御指導と御鞭撻を賜りたく心よりお願い申し上げます

まずは略儀ながら書中をもって御礼かたがた御挨拶申し上げます

敬　具

令和　F　年　月

〒950-8724 新潟市中央区和合町二丁目四番十八号
株式会社 情報工房
情　報　太　郎
電　話（〇二五）二八一―三三五〇